

<b>目標</b>	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり、表現したり、伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。
<b>特色</b>	話すこと [やり取り] の活動の軸として、「フリートーク」を毎時間の帯活動として実施する。題材は、教科書の Small Talk のページを活用することとする。

単元名の略し方 ▶ Unit ----- U    Stage Activity -- SA  
 Let's Listen --- LL    Let's Talk ----- LT  
 Let's Read --- LR    Let's Write ----- LW

①領域ごとの達成目標

Stage	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く
1	クラスメートの経験などについて、自分になじみのない話であっても、必要な情報や概要を理解することができる。 U1, LL1, LL2, SA1	クラスメートの経験や、社会的な話題などについて、自分の感想や考えを述べられるように、内容を読み取ることができる。 U3, LW2, SA1, LR1	自分やクラスメートの経験などについて、メモなどを活用しながら、たずねたり答えたりすることができる。 U2, SA1	自分やクラスメートの経験などについて、メモなどを活用しながら、具体例や感想などを加えて話すことができる。 SA1	自分の経験などについて、具体例や感想などを加えて、まとまりのある文章を書くことができる。 LW1, LW2, SA1
2	海外の文化などの紹介や、社会的な話題についての短いニュースなどを聞いて、概要や要点を理解することができる。 LL4	日本や海外の文化、社会的な話題などについて、イラストや写真、図表なども参考にしながら、内容を読み取ることができる。 U4, U5, SA2	日本や海外の文化などについて、質問をしたり答えたりしながら、理解を深めていくことができる。 SA2	日本や海外の文化などについて、自分で作成したパンフレットなどを活用し、さまざまな情報を加えながら、紹介することができる。 U5, SA2	日本や海外の文化などについて、文章構成を意識したまとまりのある文章を書くことができる。 LW3, SA2
3	社会的な話題について、ディスカッションやディベートでの相手の主張を理解することができる。 LT3, SA3	社会的な話題についての記事や説明文などを読み、内容を整理しながら要点をとらえることができる。 U6, SA3, LR2, LR3	社会的な話題について、自分の願いや賛成・反対の意見を述べながら、話し合うことができる。 U6, LT3, SA3	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の願いや意見を発表することができる。 U6, SA3	社会的な話題について、聞いたり読んだりしたことをもとに、自分の願いや意見を書くことができる。 U6, SA3
学年末	はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点をとらえることができる。	社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれたまとまりのある文章の要点をとらえることができる。 ( ~ 500 語程度 )	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができる。	社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができる。 ( ~ 80 語程度 )

②単元の授業計画

4月	授業開き Unit 0 Three Interesting Facts about Languages 学び方コーナー① Unit 1 Sports for Everyone	これまでに経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。
----	---	--

5 月	Let's Write 1 有名人への手紙 Let's Listen 1 ディスカッション Unit 2 Haiku in English <u>中間テスト</u>	気持ちを伝えるために、表現方法を工夫しながらファンレターを書くことができる。 ディスカッションを聞き、自分の意見を考えるのに必要な情報を理解することができる。 ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。
6 月	Let's Talk 1 はじめての出会い Grammar for Communication 1 Learning <i>SCIENCE</i> in English Let's Listen 2 講演	初対面の相手に配慮しながら、歓迎する気持ちを伝えることができる。 社会的な話題に関する講演を聞き、話し手の伝えたい内容を理解することができる。
7 月	Unit 3 Animals on the Red List Let's Write 2 記事への意見 <u>期末テスト</u>	自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。 社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書くことができる。
8 月 ・ 9 月	Grammar for Communication 2 学び方コーナー② Stage Activity 1 My Activity Report Let's Read 1 A Mother's Lullaby Let's Listen 3 ラジオの災害情報	これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、気持ちをこめて音読することができる。 災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。
10 月	Unit 4 Be Prepared and Work Together Let's Talk 2 町中での手助け Learning <i>CIVICS</i> in English Let's Listen 4 テレビの国際ニュース <u>中間テスト</u>	標識が何を意味しているかを説明することができる。 相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じたりすることができる。 ニュースなどのテレビ番組の音声を聞いて、概要や要点を理解することができる。
11 月	Unit 5 A Legacy for Peace Let's Write 3 グラフや表の活用 Grammar for Communication 3	人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。 資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。
12 月	Stage Activity 2 Discover Japan Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー <u>期末テスト</u>	日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。 人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。
1 月	Unit 6 Beyond Borders Let's Talk 3 食品の選択	架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。 相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。
2 月	Grammar for Communication 4 Let's Listen 6 中学校生活の思い出 Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate <u>学年末テスト</u>	スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。 主張とその理由を明確にしながら、ディベートをすることができる。
3 月	Let's Read 2 Power Your Future Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs 学び方コーナー③	エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。 スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝えることができる。

### ③観点別評価規準と評価方法(＊)

	聞く	読む	話す [やり取り]	話す [発表]	書く
知識・ 技能	対話やスピーチなどを聞いて、それに関する質問に適切に答えることができる。 ＊定期テスト ＊授業内での活動	単語や文章を正しく読むことができる。 ＊音読テスト ＊授業内での活動	習った単語や知っている単語を使って、相手との会話を成立させようとしている。 ＊スピーキングテスト ＊授業内での活動	絵や図を用いて簡単な英語で説明することができる。 ＊スピーキングテスト ＊授業内での活動	アルファベットや英単語、英文を書く際のルールを理解し、正しく運用できる。 ＊単語テスト ＊定期テスト ＊授業内での活動
思考・判断・表現	対話やスピーチなどを聞いて、それに関する質問に適切に答えることができる。 ＊定期テスト ＊授業内での活動	資料や文章を読み取り、それに関する質問に適切に答えることができる。＊定期テスト	問いかけに対し、適切に応答ができる。 ＊スピーキングテスト ＊授業内での活動	課題について、簡単な英語で発表することができる。 ＊スピーキングテスト ＊授業内での活動	課題について、つながりのある文章を書くことができる。 ＊単元テスト ＊定期テスト
主体的に学習に取り組む態度	相手の話にうなづいたり、相づちを打つなどしながら、積極的に聞こうとする姿勢が見られる。 ＊授業内での活動	間違いを恐れず、しっかりと声を出して単語や文章を読むことができる。 ＊音読テスト ＊授業内での活動	AETやJTEと積極的に会話しようとしている。 ペアやグループでの活動に積極的に参加している。 ＊授業内での活動	間違いを恐れず、積極的に発言・発表しようとしている。 ＊授業内での活動	授業内で行われた課題に真剣に取り組み、期限を守って提出している。 習ったことを積極的に活用し、たくさん単語や文を書いている。 ＊ワークシート ＊提出物

#### 観点別評価の評価規準

3つの観点をⒶ,A,B,ⓐ,Cの5段階で評価します。ただし、通知表はA,B,Cの3段階で通知されます。

Ⓐ：十分に満足できるもののうち特に程度が高い A：十分満足できるもの

B：おおむね満足できるもの ⓐ：努力を要するもの C：一層努力を要するもの

＊達成率は、目安です。テストの平均点や問題のバランスにより多少変化します。

観点別評価と評定の対応関係 3つの観点の合計から評定を算出します。

《評価の例》 Ⓐを5点,Aを4点,Bを3点,ⓐを2点,Cを1点に換算する

ⒶⒶⒶ, ⒶⒶA (15,14点) → 5 ＊達成度90%程度

ⒶAA, AAA, AAB等 (11~13点) → 4 ＊達成度80%程度

ABB, BBB, BⓐC (8~10点) → 3 ＊達成度50%程度

BⓐC, ⓐⓐC, ⓐCC (5~7点) → 2 ＊達成度40%程度

ⓐCC, CCC (3,4点) → 1 ＊達成度20%程度

### ④家庭学習のしかた

#### 《聞く》

・単語や教科書の本文を音声で確認してみよう。

①音だけ ②文字を見ながら ③聞き取れたものを書いてみる と、慣れてきたら方法を変えてみよう。同じものを覚えるまで繰り返し聞いてみよう。

### 《読む》

- ・音読は、正しい発音と文法を同時に覚えることができる勉強方法です。教科書を見ながら、たくさん口を動かして、身体に英語をしみこませよう。

### 《話す》

- ・英語の勉強は真似をするところから。授業で覚えた英文を、先生の真似をしながら口に出してみよう。
- ・AETの先生に積極的に話しかけてみよう。

### 《書く》

- ・正しいスペルを覚えるには、口と手を動かすことが必要です。その日に習った単語や文を声に出しながら、家庭学習ノートに書いてみよう。その時に、青いペンを使うと集中力が増すとされています。見本を見なくても書けるようになるまで、繰り返し練習しよう。

## ⑤使用教材

- ①教科書（東京書籍 NEW HORIZON English Course 3）
- ②ファイル
- ③新英語のワーク 3+付属ノート（明治図書）
- ④3年間の英語ぎゅぎゅっと総まとめ+リスニング（明治図書）

